

第 2 章 札幌市の概要

第2章 札幌市の概要

1 人口の推移と構成

平成29年の人口（10月1日現在、住民基本台帳）は、1,951,640人で、平成26年度より0.9%増加しています。

年少人口割合と生産年齢人口割合は減少していますが、高齢者人口割合は平成26年23.6%から平成29年26.0%と2.4ポイント増加しています。

図1 札幌市の人口推移

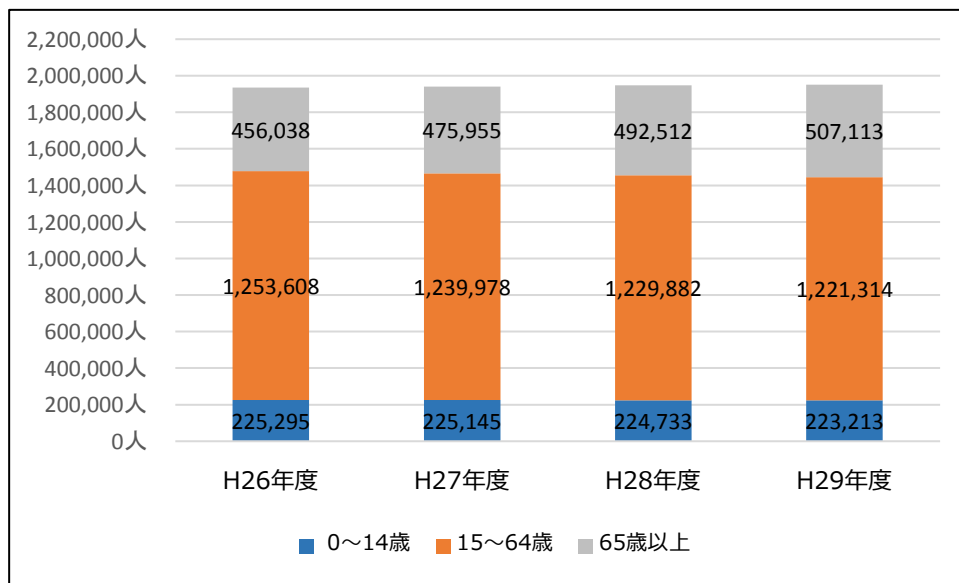
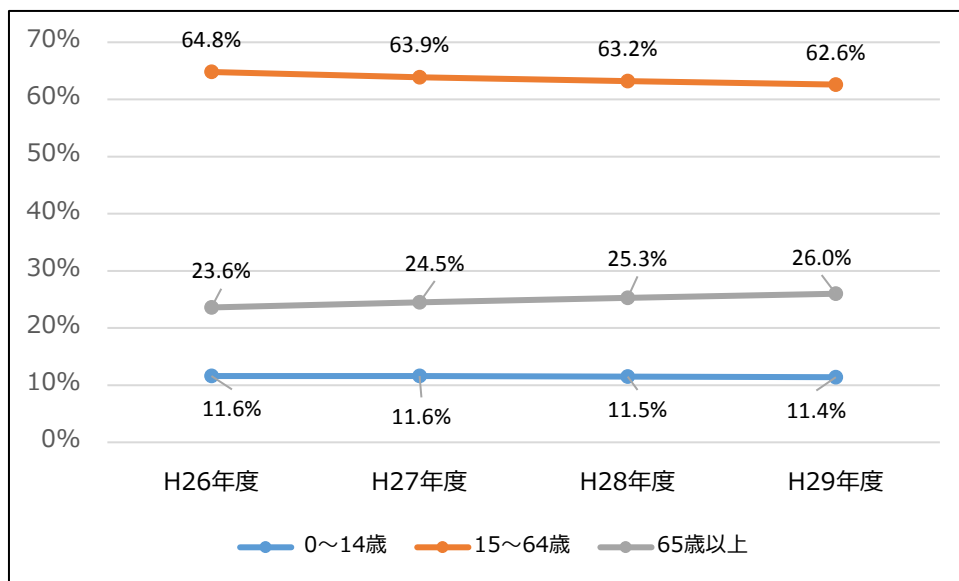


図2 札幌市の人口構成



出典：住民基本台帳人口

第2章 札幌市の概要

2 平均寿命と健康寿命

札幌市民の平均寿命は、男性 79.79 年、女性が 86.56 年であり、健康寿命は、それぞれ 69.55 年、73.29 年となっています。平均寿命と健康寿命の差は、日常生活に制限のある「不健康な期間」を意味します。この差が、男性が 10.24 年、女性が 13.27 年となっています。

図3 平均寿命と健康寿命（男）

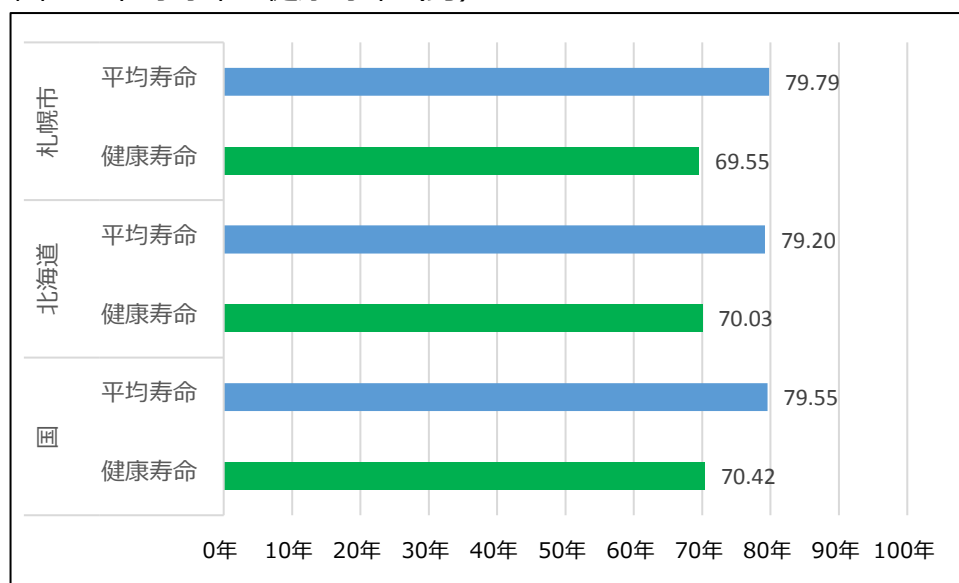
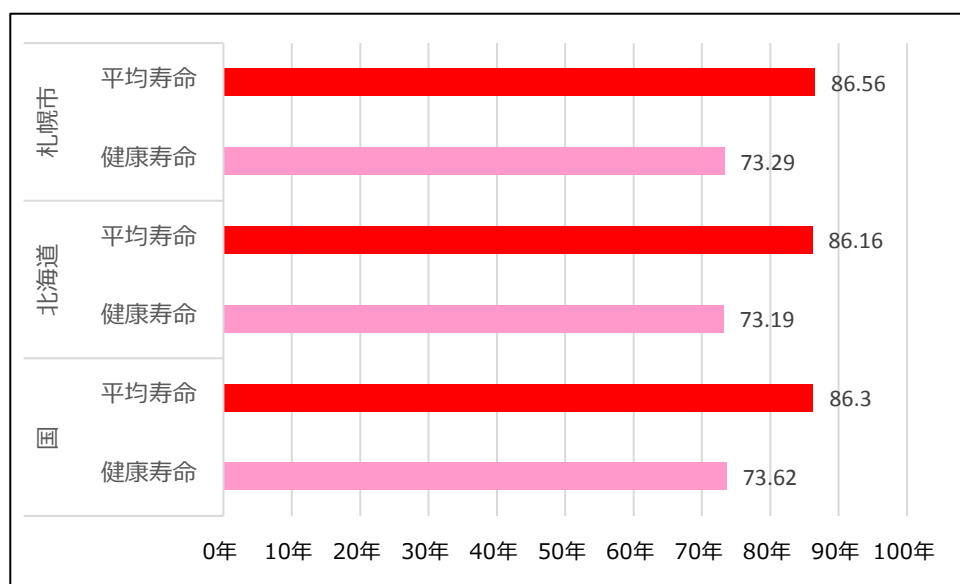


図4 平均寿命と健康寿命（女）



出典：札幌市：厚労省 平成 22 年「国勢調査」「人口動態統計」「国民生活基礎調査」、厚生労働科学「健康寿命研究」

北海道：北海道健康増進計画 すこやか北海道 21

全 国：健康日本 21（第二次）

第2章 札幌市の概要

3 死因の状況

人口の年齢構成等を補正し、全国を「100」として指数化する標準化死亡比で見ると、男女とも共通して腎不全、悪性新生物（総数）が100を超えており、全国より高い状況にあります。

図5 主要死因の標準化死亡比（男性）

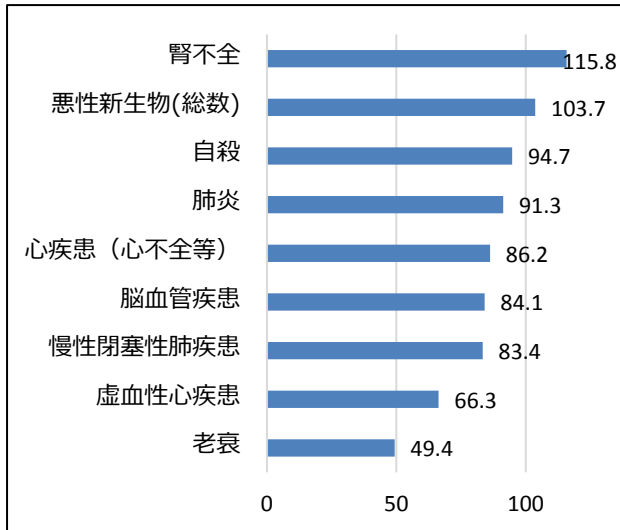
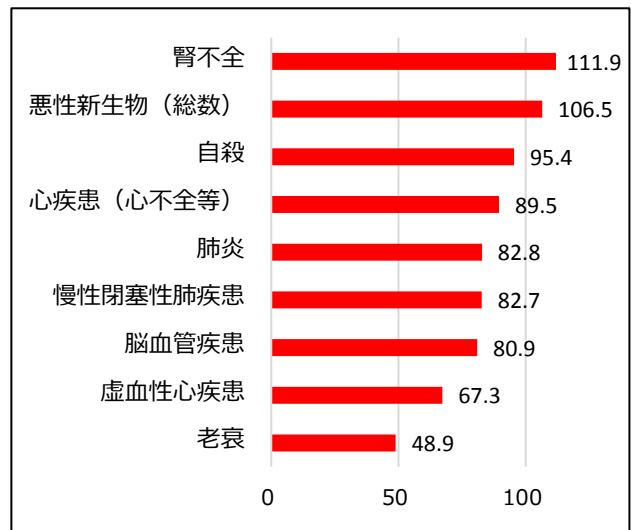


図6 主要死因の標準化死亡比（女性）



出典：北海道の主要死因の概要9（公益財団法人 北海道健康づくり財団）H18～27

4 介護保険の状況

(1) 介護認定者数

平成29年度の1号介護認定者数は、平成29年度101,374人であり、年々増加しています。一方、認定率は、20%前後で推移しています。

2号介護認定者数については、横ばい傾向となっています。

図7 第1号被保険者の認定者

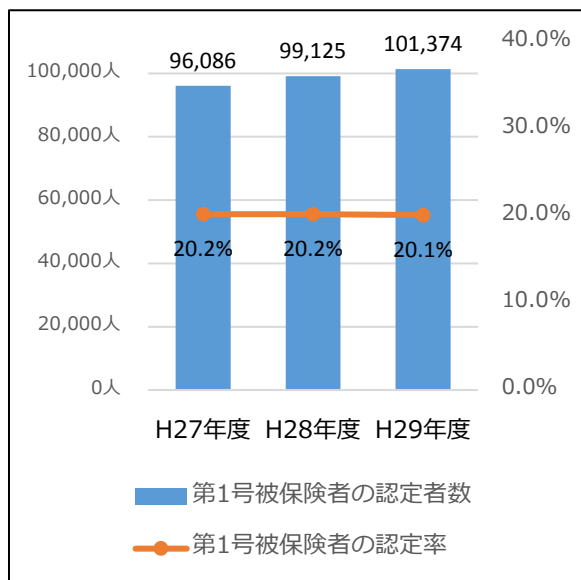
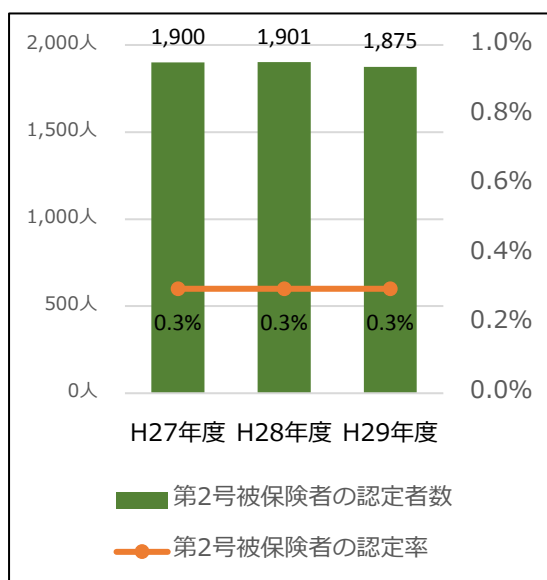


図8 第2号被保険者の認定者



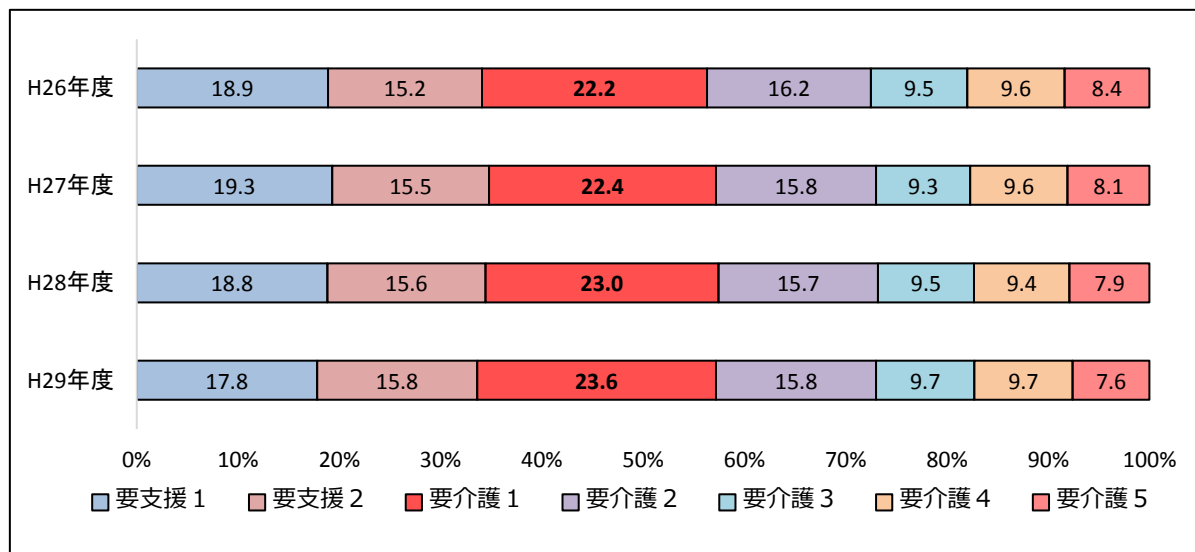
出典：介護保険事業状況報告 月報（暫定版）各年9月末現在※厚労省 HP

第 2 章 札幌市の概要

(2) 介護認定区分の内訳

介護認定区分の内訳は、要介護 1 が 23.6%と最も高く、次いで要支援 1 が 17.8%となっています。要介護 1 は、年々増加しています。

図 9 介護認定者数の内訳（％）

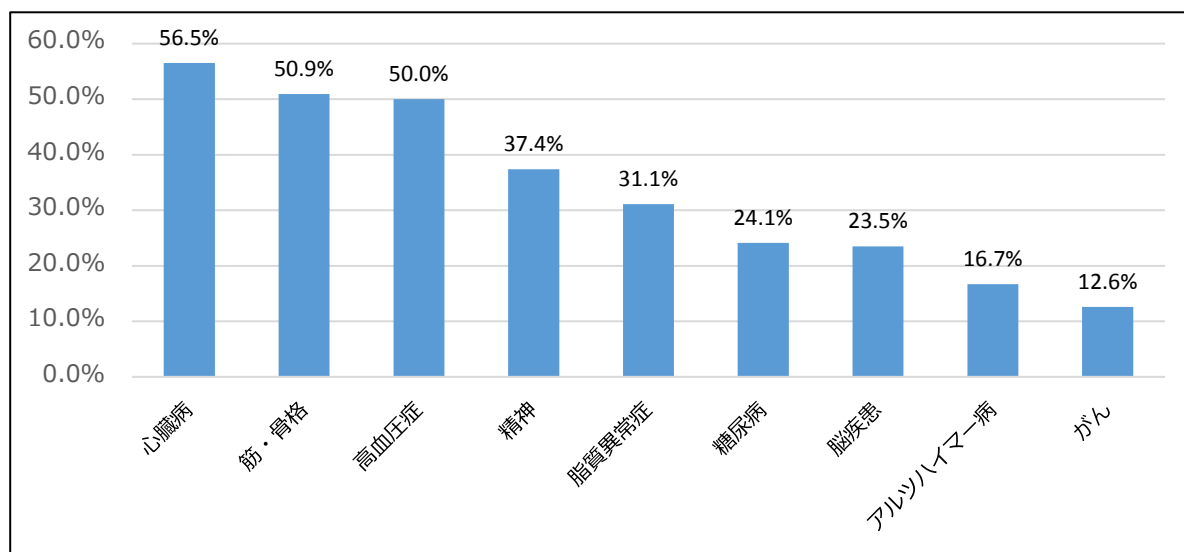


出典：介護保険事業状況報告 月報（暫定版）各年 9 月末現在※厚労省 HP

(3) 有病状況

介護認定者の有病状況は、心臓病、筋・骨格疾患、高血圧が 50%を超えており、最も多い疾患は心臓病で 56.5%となっています。

図 10 介護認定者の有病状況（％）



※介護認定を受けた市民に占める、国保及び後期高齢者医療制度加入者で当該疾患のレセプトを持つ介護認定者の割合。

各疾患に含まれる詳細な疾患名については、資料編 83 ページに記載。

出典：KDB 帳票 地域の全体像の把握 および 医療・介護の突合（有病状況）H28 年度（累計）